

平成年 23 年度 第 1 回鎌ヶ谷市文化財審議会会議録

1. 開催日時 平成 23 年 5 月 23 日（月曜日）10 時 00 分～11 時 30 分
2. 開催場所 市役所 5 階 503 会議室
3. 出席者  
(1) 委員：下津谷委員・新山委員・小川委員・佐藤委員・石神委員  
(2) 市側：川西教育長、山崎部長、阿久津文化スポーツ振興課長・  
犬塚副主幹・三石・後野・松丸
4. 委嘱状交付
5. 開会
6. 教育長挨拶
7. 委員自己紹介
8. 事務局紹介
9. 正副委員長選出  
委員長に下津谷委員を、副委員長に新山委員を選出した。
10. 下津谷委員長あいさつ
11. 新山副委員長あいさつ  
～教育長・部長退席～
12. 議題等  
会議録署名人を小川委員に指名。

**【報告事項】**

- (1) 平成 23 年度文化財保護主要事業について  
事務局より資料に沿って報告

**【質疑】**

- 委員：野馬土手の測量委託は国指定になっている捕込、野馬土手に関連するものか。  
事務局：市内に所在する状態の良い野馬土手の現状を記録するために測量調査を行っている。
- 委員：民有地にあるものか。  
事務局：そうである。

- (2) 国史跡下総小金中野牧跡周知普及事業について  
事務局より資料に沿って報告

**【質疑】**

- 委員：馬事文化市民講座は参加費無料となっているが、市のバスを使うのか。  
事務局：そうである。市役所に集合してバスで競馬学校に行く行程となっている。
- 委員：特別寄席の一龍齋貞水氏とは公演依頼するにあたって何か伝があったのか。  
事務局：特になかったなので、直接交渉でお願いをした。

- (3) 市指定候補文化財（粟野地区庚申講）について

地元を協力をいただくにあたって説明会を講員 77 戸に対して行いたいところであるが、地震の影響で中止となってしまった。梨農家も多いため、受粉等の繁忙期となり、すぐに実施することは難しくなっている。一斉に説明することは難しいので、順次機会を捉えて全戸に説明をしたいと考えている。世話役の方に日程調

整をお願いしているところである。

(4) その他

①千葉県史跡整備市町村協議会大会の実施について

事務局より資料に沿って報告。

②市指定文化財「魚文の句碑」付帯施設の損壊について

事務局より資料に沿って報告

委員長:千葉県史跡整備市町村協議会大会はどのように行っているのか。

事務局:県内をA～Eの5ブロックに分けてブロックごとに輪番で行っており、今年度が鎌ヶ谷市を含むAブロックが担当となる。

委員:佐津間自治会で自治会館を建てるとあって地元出身で赤報隊に参加した「渋谷総司」の展示を検討していると聞いているが。

事務局:地元でもきちんとしたものということで考えており、資料の取扱いについては郷土資料館と調整をおこなっている。

委員長:確認であるが、国史跡下総小金中野牧跡周知普及実行委員会の委員の構成は。

事務局:国史跡の周辺自治会や市内関係団体からの代表の方などから構成している。

委員長:では、以上でよろしいでしょうか。会議を終わります。

【会議終了】

以上会議の経過を記載し、間違いがないことを証するため、次に署名する。

平成23年6月2日

署名人 小川 浩 